

第3 付属資料

れいわ ねんどとうきょうとふくしほけんき そちょうさ
「令和2年度東京都福祉保健基礎調査」 調査票

【調査の目的】

東京都では、65歳以上の方を対象に、日々の生活や住まい、介護の状況などについて、どのように感じておられるかをお聞きし、その結果を今後の東京都の福祉保健施策に生かすための調査を行っています。

この調査は昭和55年から5年ごとに行っており、今回は9回目です。高齢者の方々の生活や考え方が時代とともにどのように変わっているかを知る貴重なデータとして、これまでの調査を施策に活用させていただいております。

【秘密保持について】

この調査票にご記入いただいた内容は、統計作成のみに使用し、他の目的で使うことはありません。また、調査結果は、「〇〇と回答した人が50%」というように、個人が特定されない形でまとめます。

お手数をおかけしますが、調査の趣旨^{しゅし}をご理解いただき、是非ともご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

<この調査についてのお問合せ先>

単純集計結果

※ 集計結果を記載しているため、実際に調査に使用した調査票とは一部デザイン・レイアウトが異なります。

<結果の見方>

- ・ **N=4,711** Nは、その質問の回答対象者の総数を示しています。
- ・ 結果の数値は、「総数に占める回答者数の割合（回答者数）」の順に表記しています。
- ・ 「0.0」は四捨五入により数値を丸めた結果、表示すべき最下位の桁の1に達していないもの、「-」は皆無又は該当数値なしのものを示しています。

この調査票の回答方法

1 ご回答いただく方

- できる限り、ご本人がご記入ください。
- ご本人が文章を読むことや書くことが難しい場合は、大変お手数ですが、ご家族や介護されている方などが読み上げたり、代筆していただくなど、ご協力いただければ幸いです。

2 回答方法

- 令和2年（2020年）10月14日時点の状況をご回答ください。
- 黒のボールペンで記入してください。
黒の鉛筆または青のボールペンでもかまいません。
- **問**：特に断りがない限り、全ての方がお答えください。
- **問**：**問**で特定の回答をした方のみ、矢印に従って回答してください。
- 「その他」を選んだ場合は、その具体的な内容を【 】内に記入してください。
- 以下のとおり、太枠内のあてはまる番号に○をつけて回答してください。

例1：あなたの性別を教えてください。

1	男
2	女
3	その他

番号の背景が白い場合は、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

例2：同居している方を教えてください。

1	配偶者
2	子供
3	兄弟姉妹

番号の背景に色がついている場合は、あてはまるもの全てに○をつけてください。

例3：悩みごとはありますか？

1	病気
2	仕事
3	人間関係
4	ない

または

1	病気
2	仕事
3	人間関係
4	ない

白と色つきの両方の背景がある場合は、どちらか一方に○をつけてください。
白を選んだ場合は、○は1つだけ、色つきを選んだ場合は、あてはまるもの全てに○をつけてください。

基本事項（1/2）

[回答者]

この調査票を回答される方は、どなたですか。（〇は1つだけ） N=4,711

対象者本人 <small>（記入のみ代理の方で、対象者本人が回答した場合を含む。）</small>	代理の方（対象者本人が回答できない場合のみ）		無回答
	家族・親族	その他 <small>（ホームヘルパーなど）</small>	
1	2	3	
3,904 (82.9)	6.2 (293)	0.2 (9)	10.7 (505)

[本人の状況]

問1 あなたの性別を教えてください。（〇は1つだけ） N=4,711

1	男	45.4 (2,138)
2	女	54.6 (2,573)
3	その他	- (-)

問2 あなたの年齢は何歳ですか（令和2年（2020年）10月14日現在）。

N=4,711

<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> □ </div>	歳	65～69歳	20.8 (981)	80～84歳	15.8 (744)
		70～74歳	27.7 (1,304)	85～89歳	9.5 (447)
		75～79歳	22.0 (1,036)	90歳以上	4.2 (199)

問3 あなたは、はいぐうしや配偶者がいますか。（〇は1つだけ） N=4,711

※ こせき戸籍などの届出に関係なく、じじつこん ないえん事実婚や内縁関係の方も配偶者に含めます。

配偶者なし	1	配偶者あり	63.6 (2,995)
	2	未婚	7.9 (371)
	3	死別	21.0 (989)
	4	離別	6.9 (326)
	無回答		0.6 (30)

問4 あなたは、お子さんがいますか。（〇は1つだけ） N=4,711

いる場合は、人数を教えてください。

※ 別居している子供も含みます。

1	いる	84.5 (3,981)
2	いない	15.4 (725)
無回答		0.1 (5)

→ 人

1人	17.4 (819)
2人	46.9 (2,211)
3人	16.3 (768)
4人	2.0 (96)
5人以上	0.4 (20)
無回答	1.4 (67)

基本事項 (2/2)

問5 あなたは、家族・親族等の介護（世話・見守りなどを含む。）をしていますか。
（○は1つだけ） **N=4,711**

※ 同居・別居、時間の長短は問いません。

1	している	14.3 (672)
2	していない	83.5 (3,932)
	無回答	2.3 (107)

問5-1 その方はどなたですか。 **N=672**
（○はいくつでも）

親族	1	親	27.4 (184)
	2	配偶者の親	13.5 (91)
	3	配偶者	36.8 (247)
	4	子供	12.2 (82)
	5	その他の親族	13.7 (92)
	6	親族以外の親しい人	1.9 (13)
		無回答	2.8 (19)

問6 同居している方はいますか。（○は1つだけ） **N=4,711**

※ 一時的に不在の方も同居人に含めてください。

1	いない（ひとり暮らし）	22.2 (1,047)
2	いる	76.7 (3,615)
	無回答	1.0 (49)

問7 (次のページ)へ

問6-1 同居している方は誰ですか。（○は(1)、(3)それぞれ1つずつ）

	(1) 本人との続柄							(2) 年齢 令和2年 (2020年) 10月14日 現在の年齢 を記入 歳	(3) 仕事の有無		
	親	配偶者	子供 (男)	子供 (女)	配偶者 の子供の 配偶者	孫または その配偶者	その他		している	していない	
1人目	1	2	3	4	5	6	7		1	2	
2人目	(1) 本人との続柄 N=3,615							(3) 仕事の有無 N=5,700			
3人目	1	2					7	1	2		
4人目	3					6	2				
5人目	4					5					
6人目	5					4					
7人目	6					3					
	7					2					
	属性不明					1					

※同居している世帯員の合計を
総数(N)としている。

健康 (2/3)

問10 あなたは、ご自分の健康状態をどのように感じていますか。(〇は1つだけ)

N=4,711

1	よい	16.7 (788)
2	まあよい	19.7 (926)
3	ふつう	38.9 (1,834)
4	あまりよくない	14.1 (664)
5	よくない	2.4 (114)
	無回答	8.2 (385)

問11 あなたのお体の状態について、現在の状況に最も近いものに〇をつけてください。(〇は①、②、③それぞれ1つずつ)

N=4,711

	1日常生活に 支障はない	2日常生活に ほとんど 支障はない	3日常生活に 多少支障 がある	4日常生活に 支障がある	無回答
① 耳の聞こえ方※	61.3 (2,887)	19.4 (915)	13.1 (619)	3.1 (145)	3.1 (145)
② 目の見え方※	55.8 (2,629)	26.0 (1,227)	12.4 (586)	1.4 (67)	4.3 (202)
③ 意思の伝達	67.6 (3,185)	18.1 (853)	6.8 (319)	2.0 (95)	5.5 (259)

※ 普段、補聴器^{ほちようき}や眼鏡を使用している方は、使用した状態でお答えください。

問12 あなたの日常生活の動作について、現在の状況に最も近いものに〇をつけてください。(〇は①から⑨までそれぞれ1つずつ)

N=4,711

※ 自分でできるけれど、していない場合は「できる」と考えて〇をつけてください。

日常生活動作	1ひとりで 全部できる	2時間をかければ ひとりでできる	3一部介助 が必要	4全面的な 介助が必要	無回答
① 歩くこと ※1	84.8 (3,993)	7.6 (360)	4.1 (195)	2.1 (101)	1.3 (62)
② 食べること	92.1 (4,339)	4.4 (207)	1.4 (68)	0.7 (32)	1.4 (65)
③ 衣服の着替え	90.7 (4,272)	4.6 (219)	1.8 (87)	1.6 (74)	1.3 (59)
④ 入浴	89.4 (4,212)	3.5 (166)	2.7 (126)	3.1 (147)	1.3 (60)
⑤ 排せつ	92.5 (4,358)	3.2 (152)	1.2 (56)	1.6 (77)	1.4 (68)
⑥ 家事一般 ※2	78.7 (3,707)	9.3 (436)	4.5 (212)	5.3 (252)	2.2 (104)
⑦ 金銭の管理	87.4 (4,119)	3.5 (164)	2.8 (132)	4.5 (213)	1.8 (83)
⑧ 薬の管理	88.6 (4,172)	2.8 (130)	2.3 (109)	4.5 (213)	1.8 (87)
⑨ 電話の利用	88.3 (4,162)	4.1 (194)	2.4 (112)	3.7 (174)	1.5 (69)

※1 普段、杖や車椅子などを使用している場合は、それらを使用した状態でお答えください。

※2 家事一般とは、食事の用意、掃除、洗濯などのこと。

健康 (3/3)

問 13

あなたの日常生活の状況について教えてください。

N=4,711

まずは、左枠の4つの選択肢の中からあてはまるものに○をつけてください。

(○は1つだけ)

次に、その右隣にある2つの選択肢のうち、どちらか近い方に○をつけてください。

※ 自分でできるけれど、していない場合は「できる」と考えてください。

日常生活のことはほぼ自分ででき、 <u>ひとりで外出できる</u> 90.3 (4,253)	1	<u>公共交通機関を利用してひとりで外出できる</u>	1	81.3 (3,832)
		<u>隣近所へならひとりで外出できる</u>	2	8.0 (378)
		無回答		0.9 (43)
屋内での生活はほぼ自分でできるが、 <u>外出するには介助が必要</u> である 5.4 (256)	2	<u>介助によりしばしば外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する</u>	1	2.9 (137)
		<u>外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている</u>	2	2.4 (115)
		無回答		0.1 (4)
<u>屋内での生活は部分的に介助が必要</u> であり、日中もベッドでの生活が主であるが、 <u>椅子などに座ることができる</u> 1.9 (90)	3	<u>自分で車椅子などに座り、食事・排せつは介助が必要であるが、<u>ベッドから離れて行うことができる</u></u>	1	0.9 (42)
		<u>介助により車椅子などに座り、食事・排せつは介助が必要</u> である	2	1.0 (46)
		無回答		0.0 (2)
<u>食事、着替え、排せつの全てで全面的な介助が必要</u> であり、1日中ベッドの上で過ごす 1.0 (48)	4	<u>自力で寝返りをうてる</u>	1	0.3 (16)
		<u>自力で寝返りをうてない</u>	2	0.7 (32)
		無回答		- (-)
無回答				1.4 (64)

医療 (1/4)

問 1 4

あなたは、現在、何らかのけがや病気にかかっていますか。

N = 4,711

(〇はいくつでも)

※計は、その分類の選択肢を1つ以上選んだ回答者の数及び割合を示しているため、内訳の合計と一致しない。

内分泌・代謝障害 <small>ないぶんび たいしや</small>	内分泌・代謝障害 計		33.8 (1,594)	歯	24	歯の病気 (虫歯を含む)	25.7 (1,210)		
	1	糖尿病	13.9 (653)		皮膚	皮膚 計		7.1 (336)	
	2	肥満症	4.8 (226)			25	アトピー性皮膚炎	1.3 (59)	
	3	脂質異常症 (高コレステロール血症等)	18.7 (883)			26	その他の皮膚の病気	6.0 (282)	
精神・神経	4	甲状腺の病気	3.0 (140)	筋骨格系 <small>きんこつかく</small>	筋骨格系 計		35.8 (1,687)		
	精神・神経 計		9.0 (424)		27	痛風	3.1 (145)		
	5	うつ病やその他のこころの病気	1.9 (88)		28	関節リウマチ	2.4 (113)		
	6	認知症	3.7 (172)		29	関節症	6.8 (318)		
	7	パーキンソン病	0.7 (33)		30	肩こり症	9.9 (465)		
	8	その他の神経の病気 (神経痛・麻痺等)	3.4 (159)		31	腰痛症	20.1 (946)		
	眼・耳	循環器系 計			44.6 (2,099)	尿路生殖器系 <small>にようろせいしよくき</small>	尿路生殖器系 計		9.9 (467)
		9	眼の病気		16.8 (793)		33	腎臓の病気	3.2 (149)
循環器系 <small>じゆんかんき</small>	10	耳の病気	5.4 (253)	34	前立腺肥大症	6.8 (322)			
	11	高血圧症	36.4 (1,714)	35	閉経期または閉経後障害 (更年期障害等)	0.4 (17)			
	12	脳卒中 (脳出血、脳梗塞等)	3.0 (140)	損傷 <small>そんしょう</small>	損傷 計		3.7 (172)		
	13	狭心症・心筋梗塞	5.3 (251)		36	骨折	2.8 (130)		
呼吸器系	14	その他の循環器系の病気	6.2 (293)	37	骨折以外のけが・やけど	1.0 (47)			
	呼吸器系 計		24.4 (1,151)	その他	38	貧血・血液の病気	2.1 (101)		
	15	急性鼻咽頭炎 (かぜ)	0.6 (29)		39	悪性新生物 (がん)	3.1 (147)		
	16	アレルギー性鼻炎	7.7 (364)		40	その他【 】	2.2 (103)		
	17	慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.6 (30)		41	不明	0.4 (21)		
	18	喘息	3.4 (160)		42	特になし		10.6 (498)	
	19	花粉症	15.3 (723)	→ 問 1 5 (次のページへ)					
消化器系	20	その他の呼吸器系の病気	3.4 (159)	無回答		2.4 (112)			
	消化器系 計		10.0 (469)						
	21	胃・十二指腸の病気	4.7 (220)						
	22	肝臓・胆のうの病気	2.5 (118)						
	23	その他の消化器系の病気	3.5 (164)						

医療（3/4）

問17

あなたは、末期のがんや重い病気により、体調が回復しないで自分の死が近いと感じた場合、どのような医療を受けたいですか。

また、(1)で1か2を選んだ方は、(2)で医療を受けたい場所についてもお答えください。(〇は(1)、(2)それぞれ1つずつ)

N = 4,711

N = 3,113

(1) 受けたい医療の内容		(2) 医療を受けたい場所	
1	人工呼吸器を使用するなど、延命のための医療を受けたい	2.3 (107)	1 病院などの医療機関 66.5 (2,070)
2	延命のための医療を受けずに、苦痛を取り除く程度の医療を受けたい	63.8 (3,006)	2 現在生活している場 (自宅や介護施設) 29.1 (906)
3	特に希望はない	16.6 (784)	3 その他【 】 0.9 (27)
4	どうしたらよいかわからない	8.0 (375)	無回答 3.5 (110)
	無回答	9.3 (439)	

問18

あなたは、ご自身の最期をどこで迎えたいと思いますか。(〇は1つだけ)

N = 4,711

1	自宅	34.4 (1,621)
2	子供など親族の家	0.3 (14)
3	ホスピス (医療機関 ^{かんわ} の緩和ケア病棟)	11.7 (550)
4	3以外の医療機関	7.0 (331)
5	高齢者向け住宅 (サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームなど)	3.1 (145)
6	介護保険で入所できる施設 (特別養護老人ホーム等 ^{とくべつようご})	5.9 (276)
7	その他【 】	0.5 (25)
8	特に希望はない	15.4 (725)
9	わからない	13.4 (630)
	無回答	8.4 (394)

問19

あなたは、「アドバンス・ケア・プランニング (ACP)」または「人生会議^{じんせいかいぎ}」という言葉を知っていますか。(〇は1つだけ)

N = 4,711

1	知っている	5.2 (243)
2	中身は知らないが、言葉は聞いたことがある	16.4 (774)
3	知らない	70.5 (3,323)
	無回答	7.9 (371)

※ アドバンス・ケア・プランニング (ACP) とは

自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い共有する取組をいいます。

「人生会議」の愛称で呼ばれることもあります。

問21

あなたは、ご自身の人生の最終段階で受けたい医療について、ノートなどに書き留めていますか。書き留めている場合は、書き留めた人をお答えください。(〇はいくつでも)

N=4,711

書き留めている (書き留めた人)	1	自分	5.5 (260)
	2	家族・親族	3.5 (167)
	3	ホームヘルパーなどの介護職員・ケアマネジャー	0.3 (15)
	4	医師、看護師などの医療関係者	0.6 (26)
	5	その他【 】	0.3 (15)
6	書き留めていない	84.6 (3,986)	
	無回答	6.8 (322)	

介護サービス・介護予防など（2/4）

問23

日常生活を支援するサービス（民間・公的を問わない。）について、あなたの現在の利用状況と、今後の利用意向をお答えください。

（○はいくつでも）

N=4,711

※ 現在、利用していない方は、今後、体の具合が悪くなるなどで必要になった場合に利用したいサービスに○をつけてください。

	サービス名	(1) 現在、利用している	(2) 今後、利用したい (利用し続けたい)
①	配食サービス	2.9 (137)	36.8 (1,733)
②	家事援助 (掃除、洗濯、買い物など)	4.3 (201)	39.1 (1,844)
③	簡単な家の修繕 ^{しゅうぜん} 、電球の交換、 部屋の模様替え等	1.4 (65)	22.5 (1,059)
④	ゴミ出し	2.0 (92)	20.2 (950)
⑤	外出支援 (車で ^{そうげい} の送迎、付き添い等)	2.1 (98)	25.8 (1,217)
⑥	通院の付き添い	2.2 (104)	25.9 (1,222)
⑦	定期的な訪問 ^{あんび} (安否確認、話し相手となる等)	2.2 (103)	21.4 (1,010)
⑧	救急通報システム・ 住宅火災通報システムの設置	1.8 (85)	17.8 (839)
⑨	^{りびよう} 訪問理・美容	1.4 (65)	17.7 (833)
⑩	^{みもとほしょう} 身元保証制度	0.6 (26)	6.5 (306)
⑪	^{そうぎ} 葬儀の実施の契約 (あらかじめ預かった費用で、葬儀 を行う)	1.2 (56)	8.1 (382)
⑫	^{ざんぜんかざい} 残存家財の片づけの契約 (あらかじめ預かった費用で、死亡 後に残った家財の片づけを行う)	0.4 (21)	9.3 (439)
⑬	墓の管理	1.5 (72)	5.1 (239)
⑭	その他	1.0 (45)	1.5 (70)
		現在利用している サービスはない	今後利用したい (利用し続けたい) サービスはない
		71.4 (3,366)	15.0 (706)
	無回答	18.3 (863)	27.8 (1,311)

介護サービス・介護予防など（3/4）

問24 あなたは、現在、介護予防や健康づくりのためにどのくらいの頻度で運動していますか。（○は1つだけ） **N=4,711**

また、1～5を選んだ方は、その継続期間を□欄に記入してください。

1	週に2回以上	36.4 (1,714)
2	週に1回程度	10.2 (479)
3	月に2回程度	2.3 (107)
4	月に1回程度	0.7 (34)
5	年に数回程度	0.3 (15)
6	運動していない	39.6 (1,867)
	無回答	10.5 (495)

継続期間

年

か月

→ **問24-1**

～

→ **問25**

（次のページ）へ

継続期間

N = 2,349

3か月未満	1.3 (30)
3～6か月未満	1.3 (30)
6か月～1年未満	2.9 (68)
1～3年未満	11.7 (274)
3～5年未満	10.5 (247)
5～10年未満	18.0 (423)
10～15年未満	18.3 (430)
15年以上	26.2 (616)
無回答	9.8 (231)

問24-1

あなたは、区市町村や保健所、地域の自主グループが実施している
体操教室などに参加していますか。(○は1つだけ)

N=2,349

参加している	参加していない	
1	2	無回答
20.3 (477)	76.8 (1,803)	2.9 (69)

問24-2

参加したきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

N=477

1	家族のすすめ	8.6 (41)
2	友人、仲間の誘い	37.5 (179)
3	医師、保健師などの医療従事者のすすめ	5.2 (25)
4	自治会、町内会の誘い	9.0 (43)
5	ケアマネジャーのすすめ	4.6 (22)
6	身近な地域で教室が開催されていたから	36.9 (176)
7	区市町村の広報誌やホームページなどを見て	22.9 (109)
8	自分に興味のある内容の教室が開催されていたから	41.3 (197)
9	料金が無料または安かったから	32.9 (157)
10	時間的な余裕があったから	33.5 (160)
11	適切な資格を持った指導員が指導してくれるから	27.3 (130)
12	健康・体力上の問題が解消されるから	46.1 (220)
13	その他【 】	2.1 (10)
	無回答	4.4 (21)

問24-3

参加のために必要な条件は何ですか。(○はいくつでも)

N=1,803

1	身近な地域で教室が開催されるなど、参加しやすいこと	35.7 (644)
2	自分に興味のある内容の教室が開催されること	44.1 (796)
3	料金が無料または安いこと	34.9 (629)
4	一緒に参加する仲間がいること	13.6 (245)
5	どういう内容の教室・通いの場か、事前に丁寧でわかりやすい説明がされていること	20.9 (377)
6	参加して、介護予防の効果が感じられること	18.5 (333)
7	時間的な余裕があること	19.7 (356)
8	適切な資格を持った指導員が指導してくれること	22.9 (412)
9	その他【 】	2.9 (53)
10	どういう条件であっても、参加したいと思わない	12.0 (217)
11	わからない	9.7 (175)
	無回答	9.3 (167)

介護サービス・介護予防など（4/4）

問25 あなたは、「フレイル」という言葉を知っていますか。（〇は1つだけ）

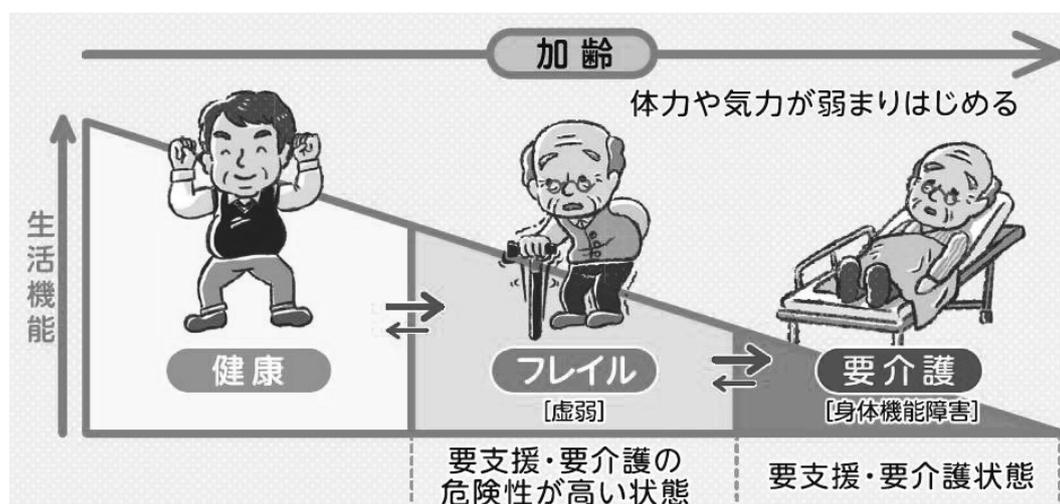
N=4,711

1	知っている	18.7 (881)
2	中身は知らないが、言葉は聞いたことがある	11.2 (529)
3	知らない	60.4 (2,844)
	無回答	9.7 (457)

※ フレイルとは

年齢とともに心身の活力（筋力や認知機能など）が低下して、要介護状態となるリスクが高い状態で、「健康」と「要介護」の中間をいいます。

多くの高齢者が、フレイルの段階を経て徐々に^{じよじよ}要介護状態に至るとされています。



問26 「フレイル」（心身の活力の低下）を予防するために、以下の3つが大切であることを知っていますか。（〇は①、②、③それぞれ1つずつ）

N=4,711

予防方法		1 知っている	2 知らない	無回答
①	栄養をとる (バランスのよい食事で低栄養を防ぐ)	68.6 (3,234)	18.9 (889)	12.5 (588)
②	運動する (定期的な運動を行う)	69.2 (3,258)	17.8 (838)	13.1 (615)
③	社会参加する (外出や趣味活動、地域交流などにより 社会とのつながりを保つ)	57.9 (2,726)	27.1 (1,275)	15.1 (710)

認知症（2/2）

問29

あなたは、「せいねんこうけんせいど成年後見制度」と「にちじょうせいかつじりつしえんじぎょう日常生活自立支援事業（ちいきふくしけんり地域福祉権利擁護事業）」という制度を知っていますか。

N=4,711

また、今後利用したいと思いますか。

（○は(1)の①、②、(2)の①、②それぞれ1つずつ）

		(1) 成年後見制度		(2) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)		
① 知っているか	1	知っている	43.5 (2,048)	1	知っている	18.0 (849)
	2	中身は知らないが、言葉は聞いたことがある	22.4 (1,054)	2	中身は知らないが、言葉は聞いたことがある	22.3 (1,051)
	3	知らない	24.7 (1,162)	3	知らない	48.2 (2,269)
		無回答	9.5 (447)		無回答	11.5 (542)
② 今後利用したいか	1	利用したい	11.9 (560)	1	利用したい	16.4 (774)
	2	利用したいと思わない	25.9 (1,221)	2	利用したいと思わない	15.8 (743)
	3	既に利用している	0.5 (23)	3	既に利用している	0.3 (16)
	4	わからない	50.1 (2,361)	4	わからない	54.4 (2,563)
		無回答	11.6 (546)		無回答	13.1 (615)

※ 成年後見制度とは

認知症などにより物事を判断する能力が十分でない方の権利を守るため、ご本人の意思を尊重しながら財産管理や生活に必要な契約を結ぶ援助者（成年後見人等）を選ぶことで、ご本人を法的に支援する制度です。

※ 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）とは

判断能力に不安がある方を対象として、福祉サービスの利用についての相談や手続の支援、日常の金銭管理の支援を行う制度です。

住まい (1/3)

問30 あなたが現在お住まいの住宅を教えてください。(〇は1つだけ)

N = 4,711

1	持家 (一戸建て)	59.2 (2,790)	} 問31 ^
2	持家 (分譲マンションなど)	19.3 (911)	
3	民間賃貸住宅	11.4 (537)	} 問31 ^
4	都・区市町村の公営賃貸住宅	1.8 (84)	
5	<small>としさいせいきこう じゅうたくきょうきゅうこうしゃ</small> 都市再生機構・住宅供給公社などの公的賃貸住宅	1.7 (81)	
6	借家 (一戸建て)	1.2 (56)	
7	高齢者向け住宅 (シルバーピア、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、ケアハウス、認知症高齢者グループホームなど)	1.7 (78)	
8	その他【 】	1.5 (70)	
	無回答	2.2 (104)	

問30-1

お住まいの月々の家賃または利用料を教えてください。

※ 家賃には、きょうえきひ 共益費を含みます。

N = 836

※ 利用料には、室料、共益費、生活支援サービス(安否確認、食事提供、家事援助など)の費用を含みます。

5万円未満	17.6 (147)	15～20万円未満	4.7 (39)	無回答	6.0 (50)
5～10万円未満	49.2 (411)	20～25万円未満	3.2 (27)		
10～15万円未満	16.0 (134)	25万円以上	3.3 (28)		

問31

あなたが現在のお住まいに住み始めたのは、いつですか。入居した住宅が建て替えられた場合には、建替え以前の入居時期をお答えください。

N = 4,711

昭和39年以前	13.4 (631)	平成7～16年	15.3 (719)
昭和40～49年	12.6 (592)	平成17～26年	11.7 (550)
昭和50～59年	16.3 (769)	平成27年以降	7.8 (369)
昭和60～平成6年	12.5 (588)	無回答	10.5 (493)

問32

現在のお住まいの広さは何㎡ですか。

N = 4,711

※ 庭やバルコニーの面積は除きます。

20㎡未満	3.6 (169)	120～140㎡未満	7.3 (346)
20～40㎡未満	8.5 (401)	140～160㎡未満	4.4 (206)
40～60㎡未満	11.5 (542)	160～180㎡未満	2.5 (118)
60～80㎡未満	19.4 (912)	180～200㎡未満	1.4 (67)
80～100㎡未満	14.3 (675)	200㎡以上	3.8 (180)
100～120㎡未満	9.3 (440)	無回答	13.9 (655)

住まい(3/3)

問35

あなたが介護などの支援が必要となって、もし、自宅以外に住むことになった場合、月々どの程度であれば、費用*を支出することができますか。

(○は1つだけ)

N=4,711

※ 室料のほか、生活支援サービス（安否確認、食事提供、家事援助など）、介護保険サービスなどを受けた場合を想定してください。

※ 入居時の一時金については、除いて考えてください。

1	5万円未満	19.3 (908)
2	5～10万円未満	25.7 (1,212)
3	10～15万円未満	21.1 (993)
4	15～20万円未満	12.7 (599)
5	20～25万円未満	6.5 (304)
6	25万円以上	3.5 (165)
	無回答	11.3 (530)

コミュニケーション (1/2)

問36 あなたは、インターネットやスマートフォンなどの情報端末を、買い物、^{たんまつ}仕事、学習など、普段の生活で利用しますか。(〇は1つだけ)

N=4,711

1	積極的に利用している	25.6 (1,208)
2	たまに利用している	16.3 (768)
3	あまり利用していない	10.2 (480)
4	全く利用していない	46.0 (2,168)
	無回答	1.8 (87)

問37 あなたは、通常どれくらいの頻度で外出しますか。(〇は1つだけ)

N=4,711

1	ほぼ毎日	45.0 (2,119)
2	週4日程度	17.7 (834)
3	週2～3日程度	20.7 (974)
4	週1日程度	7.3 (344)
5	月1日程度	2.3 (107)
6	ほとんど外出しない	5.6 (263)
	無回答	1.5 (70)

《お子さんがいらっしゃる方で、現在、お子さんの誰とも同居していない方にお聞きします。
お子さんがいない方、お子さんと同居している方は、問39(次のページ)にお進みください。》

問38 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。
(〇は1つだけ)

N=2,330

※ 時間は、通常行き来する方法(徒歩、バス、電車など)でお答えください。

※ 「隣」とは、左右両隣・裏・表を指します。外階段で行き来する2世帯住宅、離れなどに住む場合及び集合住宅で棟が同じ場合も「隣」とみなします。

1	隣	10.5 (244)
2	10分くらい	18.3 (426)
3	30分くらい	21.2 (495)
4	1時間くらい	28.7 (668)
5	2～3時間くらい	8.9 (207)
6	それ以上	5.1 (118)
	無回答	7.4 (172)

コミュニケーション (2/2)

問39

あなたは、お子さん・親族・友人の方と、どれくらいの頻度で交流（話す、会う、電話、メールなど）していますか。（○はそれぞれ1つずつ）

※ 同居か別居かは問いません。

N = 4,711

		子供や親族・友人・知人がいる					全くない	知人はいない 子供や親族、友人・	無回答
		ほとんど毎日	1週間に1回程度	2週間に1回程度	1か月に1回程度	年に数回程度			
①	子供	42.5 (2,001)	14.4 (677)	6.7 (317)	9.2 (435)	5.6 (263)	1.2 (55)	15.4 (725)	5.1 (238)
②	親族	16.5 (777)	9.0 (422)	5.5 (261)	13.6 (642)	24.9 (1,172)	2.5 (119)	0.7 (32)	27.3 (1,286)
③	友人・知人	14.2 (670)	18.2 (857)	8.3 (393)	12.7 (597)	16.9 (798)	5.9 (280)	1.3 (63)	22.4 (1,053)

問40

あなたは、ご近所の方との程度お付き合いしていますか。（○は1つだけ）

N = 4,711

1	お互いに訪問し合う人がいる	12.1 (569)
2	立ち話をする程度の人がある	39.6 (1,864)
3	あいさつをする程度の人がある	35.1 (1,654)
4	付き合いがない	11.5 (541)
	無回答	1.8 (83)

問41

あなたは、地域の方々とのつながり（近所付き合い、交流など）について、以前と比べて、どのように感じますか。（○は1つだけ）

N = 4,711

1	弱くなっている	27.3 (1,285)
2	少し弱くなっている	14.1 (662)
3	変わらない	44.4 (2,094)
4	少し強くなっている	2.4 (114)
5	強くなっている	1.1 (53)
6	その他【 】	2.3 (106)
	無回答	8.4 (397)

問42

あなたは、地域の人から何らかの役割を期待されたり、頼りにされたりしていると思いますか。（○は1つだけ）

N = 4,711

1	とてもそう思う	2.0 (92)
2	そう思う	8.5 (401)
3	ややそう思う	14.5 (683)
4	あまりそう思わない	33.3 (1,569)
5	全くそう思わない	33.8 (1,590)
	無回答	8.0 (376)

心配ごとや悩みごと (2/2)

問 47

あなたは、「ちいきほうかつしえん地域包括支援センター*」を利用したことがありますか。

(○は1つだけ)

N = 4,711

1	利用した（電話した・行った）ことがある	14.3 (672)
2	利用したことはないが、何をしているところか知っている	22.4 (1,057)
3	名前だけは知っている	24.1 (1,134)
4	知らない	33.2 (1,563)
	無回答	6.0 (285)

※地域包括支援センターとは

高齢者が住み慣れた地域で、健康で生き生きとした生活を送れるよう、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などの職員が高齢者やその家族などを総合的に支援する窓口のことです。

各区市町村が設置しており、地域によっては、親しみやすい名称で呼んでいる場合もあります。

例：高齢者総合相談センター

高齢者あんしん相談センター

おとしより相談センター

あんしんすこやかセンター

熟年相談室 など

社会参加（1 / 3）

問48

あなたは、この1年間に以下のような活動をしましたか。また、今後参加してみたい活動はありますか。（〇はいくつでも）

N=4,711

活動内容		(1)この1年間に活動した	(2)今後、参加してみたい (活動し続けたい)
①	趣味・学習・スポーツ活動	37.4 (1,764)	26.3 (1,237)
②	自治会、町内会、老人クラブ、NPO団体などの役員・事務局活動	11.0 (516)	5.9 (279)
③	地域行事（地域の催し物の運営、祭りの世話役など）を支援する活動	7.2 (337)	6.3 (297)
④	環境保全、環境美化、リサイクルなどの活動	6.2 (291)	7.8 (369)
⑤	地域の伝統や文化を伝える活動	2.7 (128)	4.9 (231)
⑥	防犯や災害時の救援・支援をする活動	3.1 (148)	4.7 (222)
⑦	一人暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援する活動	2.2 (103)	5.2 (246)
⑧	障害のある人を支援する活動	2.0 (96)	3.2 (152)
⑨	子供の登校の見守りや学習の支援	1.8 (86)	4.2 (198)
⑩	青少年の健やかな成長・非行防止のための活動	0.9 (41)	2.5 (117)
⑪	介護が必要な高齢者を支援する活動	1.8 (86)	3.0 (143)
⑫	子育てを支援する活動	1.3 (61)	3.2 (150)
⑬	外国人を支援する活動	0.7 (35)	2.7 (125)
⑭	その他	0.6 (30)	0.5 (25)
		活動はしていない 46.5 (2,190)	今後参加したい (活動し続けたい) 活動はない 19.5 (918)
無回答		9.1 (427)	42.7 (2,010)

社会参加 (2 / 3)

《問48(1)(この1年間に活動した)で1～14を選んだ方にお聞きします。

15(活動はしていない)を選んだ方は、問48-3にお進みください。》

N = 2,094

問48-1 そのような活動を始めたきっかけはどのようなものでしたか。(〇はいくつでも)

1	家族のすすめ	14.6 (306)
2	友人・仲間の誘い	40.1 (839)
3	医師、保健師などの医療従事者のすすめ	1.9 (39)
4	自治会・町内会の誘い	17.6 (369)
5	ケアマネジャーのすすめ	0.8 (16)
6	近所に自分の興味のある活動があった	22.4 (469)
7	区市町村の広報誌やホームページなどを見て	12.3 (258)
8	その他【 】	15.1 (317)
	無回答	10.4 (218)

《問48(1)(この1年間に活動した)で1(趣味・学習・スポーツ活動)を選んだ方

にお聞きします。それ以外の方は、問49(次のページ)にお進みください。》

N = 1,764

問48-2 参加されている活動の主体はどれですか。(〇は1つだけ)

1	民間のスポーツクラブ等	20.4 (359)
2	民間のカルチャースクール等	11.4 (201)
3	区市町村が開く教室	10.7 (189)
4	自治会や地域住民が開く教室	2.0 (36)
5	老人クラブの活動	3.1 (55)
6	友人や知人と行う自主的な活動	25.1 (442)
7	その他【 】	7.2 (127)
	無回答	20.1 (355)

《問48(1)(この1年間に活動した)で15(活動はしていない)を選んだ方にお聞きします。

それ以外の方は、問49(次のページ)にお進みください。》

N = 2,190

問48-3 問48のような活動に、参加しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1	身近な地域に活動場所がないなど、通いにくいから	5.9 (130)
2	興味のある活動内容がないから	12.6 (277)
3	一緒に活動する仲間がないから、一人で参加することに抵抗があるから	13.6 (298)
4	料金の負担がある、または料金が安いから	2.6 (57)
5	時間的な余裕がないから	18.3 (400)
6	健康・体力面に不安があるから	27.2 (596)
7	参加するきっかけがないから	23.6 (516)
8	活動の情報がないから	12.0 (262)
9	社会参加等の活動をしたと思わないから	13.3 (291)
10	その他【 】	4.3 (94)
	無回答	24.1 (527)

社会参加 (3/3)

問49 高齢者が行うボランティア活動・地域活動・NPO活動をより盛んにするためには、どのような行政の支援が必要だと思いますか。

(〇はいくつでも)

N=4,711

支援が必要だと思う	1	活動のための場所（公的施設など）を提供する	30.8 (1,452)
	2	活動に関する情報を提供する	33.5 (1,576)
	3	活動団体に資金的援助を行う	21.2 (997)
	4	ボランティアをしたい人が登録できる制度を充実させる	16.0 (753)
	5	活動の中心となるようなリーダーを養成する講座を開く	9.1 (428)
	6	自主グループなどの立ち上げ支援のためのアドバイスを行う	7.7 (364)
	7	ポイントが貯まるなど、参加したくなるような制度を作る	7.8 (368)
	8	活動者のための保険制度を普及する(ボランティア保険など)	10.0 (471)
	9	誰でもどんなことでも相談できる場をつくる	21.6 (1,017)
	10	その他【 】	0.5 (25)
	11	特にない	11.7 (550)
	12	わからない	22.8 (1,074)
		無回答	12.4 (582)

就労 (1/2)

問50 あなたが今までに、一番長く従事した仕事は何ですか。(○は1つだけ)

N=4,711

1	自営業 (家族従事者を含む。)	20.4 (963)
2	正規の職員・従業員	38.4 (1,811)
3	会社などの役員	6.0 (281)
4	契約・派遣・臨時・パート	12.0 (567)
5	家事専業 (専業主婦・主夫)	17.5 (826)
6	仕事に就いたことはない	0.7 (32)
7	その他の就業【 】	2.2 (102)
	無回答	2.7 (129)

問51 あなたは、現在、収入のある仕事をしていますか。(○は1つだけ)

N=4,711

している	していない	無回答
1	2	
31.6 (1,491)	66.5 (3,135)	1.8 (85)

問51-3 (次のページ) へ

問51-1 それはどのような仕事ですか。複数の仕事をしている場合は、収入の最も多いものに○をつけてください。(○は1つだけ)

1	自営業 (家族従業者を含む。)	29.8 (444)
2	正規の職員・従業員	9.7 (144)
3	会社などの役員	10.9 (162)
4	契約・派遣・臨時・パート	36.0 (537)
5	シルバー人材センターの会員	4.9 (73)
6	その他【 】	6.2 (93)
	無回答	2.5 (38)

N=1,491

N=1,491

問51-2 あなたが仕事をしている理由は何ですか。(○はいくつでも)

1	収入を得たいから	73.2 (1,092)
2	健康に良いから	43.5 (648)
3	持っている能力を生かしたいから	32.2 (480)
4	生きがいを得たいから	30.7 (457)
5	社会の役に立ちたいから	22.5 (336)
6	社会とつながっていたいから	29.1 (434)
7	友人がほしいから	5.0 (75)
8	何もしないでいると退屈だから	22.8 (340)
9	その他【 】	4.0 (59)
	無回答	4.6 (69)

問52 (次のページ) へ

経済状況

問53

あなたの2019年中の収入の種類は、どのようなものですか。(〇はいくつでも)
また、その種類のうち、**主なもの1つ**をお答えください。

		N = 4,711	N = 4,515
		複数回答	主なもの1つ
収入があった	1	公的な年金・ <small>おんきゆう</small> 恩給	77.9 (3,668)
	2	私的な年金(企業年金、個人年金など)	22.6 (1,064)
	3	仕事による収入	28.7 (1,353)
	4	家賃・地代・配当金	14.1 (666)
	5	仕送り	0.7 (33)
	6	手当(<small>しょうびょうてあてきん</small> 傷病手当金、 <small>ろうさい</small> 労災保険の医療給付など)	0.5 (25)
	7	生活保護	2.7 (125)
	8	その他【 】	0.5 (24)
9		収入はない	2.0 (96)
		無回答	2.1 (100)
			8.2 (368)

問54

あなた**個人**の2019年中の総収入(税込み)は、おおよそいくらでしたか。(〇は1つだけ)

		N = 4,711
1	50万円未満	5.8 (271)
2	50万円以上100万円未満	17.0 (803)
3	100万円以上150万円未満	13.2 (620)
4	150万円以上200万円未満	12.5 (591)
5	200万円以上250万円未満	12.4 (586)
6	250万円以上300万円未満	9.2 (434)
7	300万円以上500万円未満	12.8 (602)
8	500万円以上700万円未満	4.4 (205)
9	700万円以上1,000万円未満	2.0 (96)
10	1,000万円以上	3.0 (141)
	無回答	3.8 (181)
	収入はない	2.0 (96)
	収入の有無不明	1.8 (85)

問55

あなたの**世帯**の貯蓄(ちよちく預貯金・よちよきん信託・しんたく債権・さいけん株式・かぶしき保険など)は、おおよそいくらですか。(〇は1つだけ)

		N = 4,711
1	貯蓄はない	11.4 (538)
2	100万円未満	7.0 (332)
3	100万円以上200万円未満	5.7 (267)
4	200万円以上300万円未満	5.0 (235)
5	300万円以上400万円未満	4.3 (201)
6	400万円以上500万円未満	6.0 (283)
7	500万円以上1000万円未満	13.7 (646)
8	1,000万円以上2,000万円未満	14.2 (669)
9	2,000万円以上3,000万円未満	9.0 (423)
10	3,000万円以上	17.0 (800)
	無回答	6.7 (317)

災害関係

問56 あなたは、災害に備えた対策をとっていますか。(〇はいくつでも)

N=4,711

対策をとっている	備蓄	1	災害時の非常持出用品、 <small>もちだし</small> 備蓄品 <small>びちくひん</small> の中に、必要な医薬品、食料等を用意している	42.5 (2,000)
		2	自家用車の燃料を十分に補給するようにしている	11.5 (540)
		3	いつも風呂の水をためおきしている	29.7 (1,398)
		4	停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している	65.5 (3,085)
	家族等との連絡	5	災害時や緊急時に連絡できるよう、家族や知人等の連絡先を把握している	56.7 (2,672)
		6	災害時や緊急時に支援してくれるよう、家族や知人等に対して、お願いしている	7.7 (363)
		7	家族の安否確認の方法などを決めている	14.6 (688)
	避難	8	貴重品などを、すぐ持ち出せるように準備している	26.5 (1,250)
		9	災害時に避難する広域避難場所 <small>こういき</small> を知っている	46.1 (2,174)
		10	近くの学校や公園など、避難する場所を決めている	33.8 (1,593)
		11	区市町村等が実施する避難訓練に参加している	6.6 (313)
	地震対策	12	感震ブレーカー <small>かんしん</small> （揺れを感知して電気を止める器具）を設置している	13.6 (640)
		13	自宅建物や家財を対象とした地震保険 <small>きょうさい</small> （地震共済を含む）に加入している	41.5 (1,957)
		14	家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している	32.0 (1,507)
	対火災	15	消火器や水をはったバケツを準備している	28.7 (1,353)
	その他	16	避難所等において医療が受けられるよう、お薬手帳 <small>くすりてちょう</small> などにより医薬品や病状等の情報を記録している	43.1 (2,032)
		17	(障害がある場合) 災害時に障害があることを周囲の人に気付いてもらえるような工夫（ヘルプマーク、ヘルプカード、災害バンダナ等）をしている	1.6 (76)
		18	外出時には、携帯電話やスマートフォンなどの予備電池を携帯している	13.1 (619)
		19	その他【 】	0.5 (23)
	20	特に対策をとっていない	10.0 (469)	
		無回答	2.9 (135)	

2 用語の説明

○ 世帯

世帯とは、住居及び生計を共にする者の集まり又は独立して住居を維持し、若しくは独立して生計を営む単身者をいう。

○ 世帯員

世帯員とは、世帯を構成する各人をいう。ただし、社会福祉施設に入所している者、単身赴任者（出稼ぎ者及び長期海外出張者を含む。）、遊学中の者、別居中の者、収監中の者のように、その生活の本拠を他の地に移している者は、たとえ日常生活上の経済関係がある場合でも世帯員には含めない。

○ 世帯類型

高齢者の配偶関係、世帯員の年齢などによって、以下のように分類した。

1 高齢者のみの世帯（65歳以上のみで構成されている世帯）

- (1) ひとり暮らし
- (2) 配偶者と二人暮らし
- (3) その他

2 高齢者以外（65歳未満）がいる世帯

- (1) 配偶者と二人暮らし
高齢者と配偶者だけで構成され、配偶者が65歳未満の世帯をいう。
- (2) 二世帯（子供と同居）
高齢者と子供の世帯をいう。
- (4) 三世帯（子供、孫（またはその配偶者）と同居）
高齢者と子供と孫のいる世帯をいう。
- (5) 三世帯（親、子供と同居）
高齢者と親と子供のいる世帯をいう。
- (6) その他（高齢者以外（65歳未満）がいる世帯）
上記に該当しない世帯

○ 子供の人数

調査日現在、生存している実子又は養子の人数。これらの者の配偶者は含まない。

○ 子供との距離

子供と別居している者を対象に、最も近くに住んでいる子供との距離を聞いている。

所要時間は、通常行き来する方法（徒歩、バス、電車など）での時間。「隣」とは、調査対象者が住んでいる家を中心に、左右両隣、裏、表を指す。外階段を用いて行き来する2世帯住宅、離れなどに住む場合及びマンションなどの集合住宅で棟が同じ場合も、「隣」とみなす。

○ 日常生活動作（ADL）

高齢者の身体能力で、本調査では、「聴力」「視力」「意思伝達」「歩行」「食事」「着替え」「入浴」「排せつ」の基本項目と、「家事一般」「金銭の管理」「薬の管理」「電話の利用」の項目、さらに行動範囲を中心とした「総合」に分けて聞いた。

	A	B
聴力 ※1	1 日常生活に支障はない 2 日常生活にほとんど支障はない 3 日常生活に多少支障がある	4 日常生活に支障がある
視力 ※2	1 日常生活に支障はない 2 日常生活にほとんど支障はない	3 日常生活に多少支障がある 4 日常生活に支障がある
意思伝達	1 日常生活に支障はない 2 日常生活にほとんど支障はない	3 日常生活に多少支障がある 4 日常生活に支障がある
歩行 ※3	1 ひとりで全部できる 2 時間をかければひとりでできる	3 一部介助が必要 4 全面的な介助が必要
食事	1 ひとりで全部できる 2 時間をかければひとりでできる	3 一部介助が必要 4 全面的な介助が必要
着替え	1 ひとりで全部できる 2 時間をかければひとりでできる	3 一部介助が必要 4 全面的な介助が必要
入浴	1 ひとりで全部できる 2 時間をかければひとりでできる	3 一部介助が必要 4 全面的な介助が必要
排せつ	1 ひとりで全部できる 2 時間をかければひとりでできる	3 一部介助が必要 4 全面的な介助が必要

○ 日常生活動作（総合）

ランクJ	生活自立	①日常生活のことはほぼ自分ででき、ひとりで外出できる (1) バス・電車などの公共交通機関を利用して、ひとりで遠くまで外出できる (2) 隣近所への買い物や老人会などへの参加など、町内の距離程度の範囲までならひとりで外出できる
ランクA	準寝たきり	②食事、着替え、排せつはだいたい自分でできるが、外出するには介助が必要である (3) 介助によりしばしば外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する (4) 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
ランクB	寝たきり	③食事、着替え、排せつのいずれかにおいて部分的に介助を必要とし、日中もベッドでの生活が主であるが、椅子などに座ることができる (5) 自分で車いすなどに座り、食事、排せつは介助が必要であるが、ベッドから離れて行うことができる (6) 介助により車いすなどに座り、食事、排せつは介助が必要である
ランクC		④1日中ベッドの上で過ごし、食事、着替え、排せつのいずれにおいても全面的な介助が必要である (7) 自力で寝返りをうつことができる (8) 自力で寝返りをうつことができない

○ 動作能力類型

動作能力類型については、次のように分類した。

		「日常生活動作（総合）」	「日常生活動作」
生活自立の高齢者	障害のない高齢者	ランクJ	すべての選択肢が1（ひとりで全部できる又は日常生活に支障はない）に該当
	軽い障害のある高齢者		B欄に該当がなく A欄に1つでも1以外に該当
	比較的重い障害のある高齢者		B欄に1つでも該当
寝たきりな高齢者	寝たきりに近い高齢者	ランクA	/
	寝たきり高齢者	ランクB又は ランクC	

○ 通院

病気の治療や検査のために病院などの医療施設へ行き、医療を受けること。

○ 往診

医師が患者又はその家族の求めに応じて患者の自宅に行き、診療すること。

○ 訪問診療

在宅で療養を行っている患者で、疾病、傷病のために通院による療養が困難な患者に対して、定期的に医師が患者の自宅を訪問して診療すること。

○ かかりつけ医

「病気や健康のことについて気軽に相談したり、診察を受けに行ける先生」や本人が「あの先生がかかりつけのお医者さん」と決めている人のこと。

○ 緩和ケア

がん治療の初期段階から、がん患者の身体的・精神的な苦痛を取り除き、患者と家族にとって、自分らしい生活を送れるようにするための医療のこと。

○ アドバンス・ケア・プランニング（ACP）

自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い共有する取組。「人生会議」の愛称で呼ばれることもある。

○ 介護保険制度

介護を必要とする状態となってもできる限り自立した日常生活を営み、人生の最後まで人間としての尊厳を全うできるよう、介護を必要とする人を社会全体で支えあう仕組みである。利用者は、自らの選択に基づいてサービスを利用することができ、介護に関する福祉サービスと保健医療サービスが総合的・効率的に提供され、公的機関のほか、株式会社やNPOなど多様な事業者の参入促進が図られ、効率的なサービスが提供される仕組みとなっている。運営は住民に身近な行政主体である区市町村が保険者となって行う。

介護保険のサービスを利用する場合は、各区市町村に要介護（要支援）を申請し、認定を受ける必要があり、介護支援専門員（ケアマネジャー）等が作成するケアプランに基づいてサービスを利用する。要介護者は、介護の必要の程度に応じて要介護1から5、要支援者は、要支援の1と2にそれぞれ区分される。

○ 日常生活サービス

サービス名	内容
配食サービス	栄養のバランスのとれた食事をご自宅へ届けるサービス
家事援助	ひとり暮らしの方などが在宅で自立した生活を維持できるように、掃除や洗濯などの家事の手伝い、買い物の付き添いなど、軽易な日常生活上の援助を行うサービス
簡単な家の修繕、電球の交換、部屋の模様替え等	日常的なものでなく、年に数回行う、労力を要する作業を代行するサービス。 選択肢として記載されているのは、サービスの一例。
外出支援	ひとりでの外出が困難な人に、福祉車両などによる目的地まで送迎や、外出時の付添いを行うサービス
救急通報システム	病弱なひとり暮らしの高齢者などが、家庭内で急病や突発的な事故などの緊急事態になったとき、ペンダント式のスイッチなどを押すことにより、東京消防庁などに通報され、近隣の協力員を中心とした地域協力体制により、速やかな救助活動が行われる。
住宅火災通報システム	高齢者のみの世帯など的高齢者に対し、家庭内での火災などの緊急事態に備えて火災警報器などを設置する。緊急時には専用の通報機を通じて、東京消防庁に自動的に通報され、迅速な救助及び消火活動が行われる。

サービス名	内容
身元保証制度	<p>病院に入院したり、賃貸住宅や介護施設に入居したりする際に「保証人」が必要となる場合に、保証を行う制度。 名称は「身元保証人」「身元引受人」など様々である。保証人は、ご本人が入院費や家賃などを支払えない場合の支払いや、ご本人の緊急時の対応（入院の手続や介護サービスの契約）などの役割を担う。</p>
葬儀の実施の契約	<p>サービスには、公的なものと民間のものがある。公的なものでは、例えば、公益財団法人東京都防災・建築まちづくりセンターなどがある。</p>
残存家財の片づけの契約	

○ 自主グループ

介護予防や健康づくりのために同じ目的をもった人が集まって作られたグループのこと。体操教室などの活動を、住民主体で自主的に運営している。

○ フレイル

年齢とともに心身の活力（筋力や認知機能など）が低下して、要介護状態となるリスクが高い状態で、「健康」と「要介護」の中間のこと。多くの高齢者が、フレイルの段階を経て徐々に要介護状態に至るとされている。

○ 成年後見制度

認知症などにより物事を判断する能力が十分でない方の権利を守るため、ご本人の意思を尊重しながら財産管理や生活に必要な契約を結ぶ援助者（成年後見人等）を選ぶことで、ご本人を法律的に支援する制度のこと。

○ 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

判断能力に不安がある方を対象として、福祉サービスの利用についての相談や手続の支援、日常の金銭管理の支援を行う制度のこと。

○ 住宅の種類

住宅の種類	内容
持家	その世帯が所有する住宅をいう。親名義の家に住んでいる場合は、家賃を払わないで住んでいる場合でも持家とします。逆に、親世帯が、子名義の家に家賃を払わないで住んでいる場合も、持家とする。
サービス付き 高齢者向け住宅	バリアフリー化され、安否確認サービス、緊急時対応サービス、生活相談サービスなどが付き、職員が日中常駐する住宅として都道府県などに登録された住宅をいう。
シルバーピア	バリアフリー化され、緊急時対応などのサービスの付いた公的賃貸住宅です。収入に応じた家賃設定がされている。
ケアハウス	本人の収入に応じて低額な費用で日常生活上必要なサービスを受けながら、自立した生活を送ることができる住まいをいう。
認知症高齢者 グループホーム	認知症の高齢者が、家庭的な環境の下で利用者の生活のリズムに合わせて少人数（5～9人）で共同生活する住まいです。 専門の介護スタッフによる、日常生活上の世話や機能訓練などの援助を受けながら、一人ひとりの能力を活かして家事等を共同で行う。

○ 地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で、健康で生き生きとした生活を送れるよう、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などの職員が高齢者やその家族などを総合的に支援する窓口のこと。各区市町村が設置しており、地域によっては、親しみやすい名称で呼んでいる場合もある。

○ 就労形態

就労形態	内容
自営業 (家族従業者を含む。)	<ul style="list-style-type: none"> ・個人経営の商店主、工場主、農業主などの事業者や、開業医、弁護士、著述家などの方のこと ・家族従業者とは、農家や個人商店などの自営業者の家族であって、その経営する事業を手伝っている方のこと
正規の職員・従業員	期間を定めずに、又は1年を超える期間を定めて雇われている方のこと

就労形態	内容
契約・派遣・臨時・パート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約とは、 専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき、雇用されている方のこと ・ 派遣とは、 労働者派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されて働いている方のこと ・ 臨時とは、 日々又は1年以内の期間を定めて雇用されている方のこと ・ パートとは、 就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「パートタイマー」「アルバイト」又はそれに近い名称で呼ばれている方のこと
シルバー人材センターの会員	<p>シルバー人材センターとは、一般雇用になじまないが、健康で働く意欲を持つ概ね 60 歳以上の高齢者を対象に、地域社会と連携しながら、会員にその知識、経験、能力、希望を活かして臨時的、短期的又は軽易な仕事を提供する団体である。</p>

○ 収入の種類

収入の種類	含まれるもの
公的な年金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民年金 ※ 国民年金基金、農業者年金は除く。 ・ 被用者年金 厚生年金保険の年金、国家公務員共済組合の年金、各地方公務員共済組合の年金、私立学校教職員共済組合の年金、国会議員互助年金、日本製鉄八幡共済組合の年金、旧令共済組合の年金 ・ 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金 ・ 老齢福祉年金
恩給	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元軍人や官吏であった者又はその遺族が受給しているもの ・ 戦傷病者戦没者遺族年金

収入の種類	含まれるもの
私的な年金	<ul style="list-style-type: none"> ・企業年金 確定給付企業年金、確定拠出年金（企業型）、中小企業退職金共済、適格退職年金、自社年金など ・個人年金 郵便局で取り扱っている簡易保険のうち年金商品、銀行の個人年金型預金、信託銀行の個人年金型信託、生命保険会社の個人年金保険、証券会社の個人年金プラン、農協・生協の年金共済、財形年金など ・その他 国民年金基金、農業者年金、確定拠出年金（個人型）
手当	医療保険による傷病手当金、労働者災害補償保険などの社会保障給付金

○ ホームヘルパー（訪問介護員）

介護を受ける方の自宅を訪問して、入浴、排せつ、食事などの介護や、調理、洗濯、掃除などの日常生活上の援助を行う人のこと。

○ 訪問看護

看護師などが自宅を訪問して、療養上の世話や必要な診療の補助を行うこと。

○ デイサービス

施設に通い、日中の食事や入浴など日常生活上の支援や、機能回復のための訓練・レクリエーション、生活などの相談・助言を受けるもの。

また、口腔機能や栄養状態を改善するためのサービスを提供する事業所もある。

○ デイケア

医療機関や老人保健施設などに通い、心身機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるために必要なリハビリテーションを行うもの。

○ ショートステイ

特別養護老人ホームなどに短期入所し、入浴・食事など日常生活上の介護や機能訓練を受けるもの。

3 表記省略一覧表

設問番号	項目	本文中の表記	調査票の表記
問11 問12	日常生活動作（ADL）	聴力 視力 意思伝達 歩行 食事 着替え	耳の聞こえ方 目の見え方 意思の伝達 歩くこと 食べること 衣服の着替え
問23	日常生活支援サービス	葬儀の実施の契約 残存家財の片づけの契約	葬儀の実施の契約（あらかじめ預かった費用で、葬儀を行う） 残存家財の片づけの契約（あらかじめ預かった費用で、死亡後に残った家財の片づけを行う）
問30 問34	住まいの種類 介護が必要になったときの 高齢期の住まい	高齢者向け住宅など	高齢者向け住宅など（シルバーピア、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、ケアハウス、認知症高齢者グループホームなど）
問50 問51-1	最長職業 就業状況	自営業	自営業（家族従業者を含む。）
問53	収入の種類	私的な年金 手当	私的な年金（企業年金、個人年金など） 手当（傷病手当金、労災保険の医療給付など）
問57	高齢者に対する必要な施策 や支援	高齢者に配慮したまちづくり	高齢者に配慮したまちづくり（交通機関、道路、建物などのバリアフリー化）

4 東京都福祉保健（社会福祉）基礎調査の実施状況（過去10年間）

年度	調査名	調査基準日	調査対象・客体数	調査事項
22	高齢者の生活実態	H22. 10. 13	65歳以上の在宅の高齢者 6,000人	1 調査対象者の概況 2 健康状態について 3 医療について 4 介護保険制度について 5 認知症について 6 住まいについて 7 コミュニケーションについて 8 不安や悩み事について 9 社会参加について 10 就労について 11 経済状況について 12 行政への要望について
23	都民の生活実態と意識 （福祉のまちづくり）	H23. 10. 11	世帯 6,000世帯 世帯員 9,481人	1 世帯と世帯員の状況 (1) 世帯の状況 世帯の構成、住居の状況、 経済の状況 (2) 世帯員の状況 保育・教育の状況、手帳の 所持状況、就業の状況、手助 け・見守りの状況 2 福祉のまちづくりに関する意識 (1) ユニバーサルデザインについて (2) 住まい・外出先のバリアフリー の状況について (3) 子育て支援・児童虐待について (4) ワークライフバランスについて (5) 障害者支援について (6) 地域福祉について
24	東京の子供と家庭	H24. 10. 17	小学生までの子供を 養育する世帯 4,800世帯 20歳未満の子供を養育 するひとり親世帯 1,200世帯	1 世帯と世帯員の状況 (1) 調査世帯の概況等 (2) 就学前の子供がいる世帯 (3) 小学生の子供がいる世帯 2 20歳未満の子供を養育 するひとり親世帯の状況 3 子育てに関する実態と意識 (1) 就労について (2) 公的機関の利用 (3) 育児休業制度 (4) 子供の看護休暇制度 (5) 子育てに関して感じること (6) 地域における子育て (7) 家族のコミュニケーション (8) 夫婦の家事・育児分担 (9) 東京の子供・子育て支援について
25	障害者の生活実態	H25. 10. 16	身体障害者 4,000人 知的障害者 1,200人 精神障害者 800人 難病患者 1,200人	1 対象者の概況 2 障害の状況、健康医療 3 日常生活の状況 4 就労の状況 5 障害者総合支援法による 障害福祉サービス等 6 施設入所 7 地域生活と社会参加など 8 災害関係
26	都民の健康と医療に関 する実態と意識	H26. 10. 15	世帯 6,000世帯 世帯員 6,931人	1 世帯と世帯員の状況 (1) 基本的属性 (2) 就業の状況 (3) 医療機関の受診状況 (4) 住居の種類 (5) 世帯の年収額 など 2 健康と医療に関する意識 (1) 食生活、運動など生活習慣 (2) 健診・がん検診・肝炎ウイルス 検診などの受診状況 (3) 医療情報について (4) がん医療・在宅医療・リハビリ テーション医療について (5) 都の保健医療関連施策の認知度 など
27	高齢者の生活実態	H27. 10. 14	65歳以上の在宅の高齢者 6,000人	1 基本事項 2 健康状態について 3 医療について 4 介護サービス等について 5 認知症について 6 住まいについて 7 コミュニケーションについて 8 不安や悩み事について 9 社会参加について 10 就労について 11 経済状況について 12 行政への要望について
28	都民の生活実態と意識 （福祉のまちづくり）	H28. 10. 12	世帯 6,000世帯 世帯員 6,700人	1 世帯と世帯員の状況 (1) 世帯の状況 世帯の構成、住居の状況、 経済の状況 (2) 世帯員の状況 保育・教育の状況、手帳の 取得状況、就業の状況、介護 等の状況 2 福祉のまちづくりに関する意識 (1) ユニバーサルデザインについて (2) 住まい・外出先のバリアフリー の状況について (3) 子育て支援・児童虐待について (4) 障害者支援について (5) 地域福祉について
29	東京の子供と家庭	H29. 10. 11	小学生までの子供を 養育する世帯 4,800世帯 20歳未満の子供を養育 するひとり親世帯 1,200世帯	1 世帯と世帯員の状況 (1) 調査世帯の概況等 (2) 就学前の子供がいる世帯 (3) 小学生の子供がいる世帯 2 20歳未満の子供を養育 するひとり親世帯の状況 3 子育てに関する実態と意識 (1) 就労について (2) 育児休業制度 (3) 子育てに関して感じること (4) 地域における子育て (5) 家族のコミュニケーション (6) 夫婦の家事・育児分担 (7) 東京の子供・子育て支援について
30	障害者の生活実態	H30. 10. 17	身体障害者 4,000人 知的障害者 1,200人 精神障害者 800人 難病患者 1,200人	1 対象者の概況 2 障害の状況、健康医療 3 日常生活の状況 4 就労の状況 5 障害者総合支援法による 障害福祉サービス等 6 施設入所 7 地域生活と社会参加など 8 災害関係
令和 元	都民の健康と医療に関 する実態と意識	R1. 10. 16	世帯 6,000世帯 世帯員 6,200人	1 世帯と世帯員の状況 (1) 基本的属性 (2) 就業の状況 (3) 医療機関の受診状況 (4) 住居の種類 (5) 世帯の年収額 など 2 健康と医療に関する意識 (1) 食生活、運動など生活習慣 (2) 特定健康診査・がん検診などの 受診状況 (3) 医療情報について (4) がん医療・在宅医療・リハビリ テーション医療について (5) 都の保健医療関連施策の認知度 など